

正 誤 表

『実力心電図―「読める」のその先へ―』につきまして、下記の誤りがございました。謹んでお詫びし、訂正させていただきます。

頁	箇所	誤	正
168	上から 9 行目	脱落前後で PR 間隔に変化があり、 <u>脱</u> 落後のほうが長い。	脱落前後で PR 間隔に変化があり、 <u>脱</u> 落後のほうが短い。
21	下から 2~3 行目	ネットワーク <u>上</u> に広がっているため、	ネットワーク <u>状</u> に広がっているため、
31	上から 12 行目	V ₁ ・V ₂ 誘導の R 波 <u>減</u> 高で評価するが、	V ₁ ・V ₂ 誘導の R 波 <u>増</u> 高で評価するが、
227	上から 8 行目 上から 19 行目	QRS 波の <u>rS</u> パターンを認め、デルタ波の極性は <u>±</u> である	QRS 波の <u>QS</u> パターンを認め、デルタ波の極性は <u>－</u> である
229	上から 11~12 行目	QRS 波の <u>rS</u> パターンを認め、デルタ波の極性は <u>±</u> である。	QRS 波の <u>QS</u> パターンを認め、デルタ波の極性は <u>－</u> である。

(2018 年 11 月 28 日 日本不整脈心電学会)